



令和6年度 佐野市立佐野小学校の教育

【学校教育目標】

—自ら学び、自ら考え、たくましく生き抜く児童の育成—

- ◇素直で落ち着いた 健康な子ども (体) にここに (明朗・体力・意志)
- ◇進んで学び よく考える子ども (知) はきはき (自主・探究・創造)
- ◇責任を重んじ 助け合う子ども (徳) いそいそ (実行・責任・共和)

【校訓】 共和の心

共和・・・共同し、和合して事にあたること
 ともに学び、ともに楽しむ ともに喜び ともに成長する
 明治6年、共和学舎として開校以来「共和の心」は建学の精神として受け継がれている。

合言葉 にここに はきはき いそいそ

目指す学校像

◇一人一人が大事にされ、居がいのある学校
〈にここに〉

・学級づくり

「自分が認められている」

「私もあなたも大切な存在」を実感

・授業づくり

「分かった・できた・楽しい」「学ぶ喜び」を実感

◇児童と教師が伸びる、活気のある学校
〈はきはき〉

◇環境が整い、きれいで安全な学校〈いそいそ〉

目指す児童の姿

～あたりまえのことが

あたりまえにできる若木っ子～

(返事、あいさつ、話し方、聴き方、履物揃え、椅子しまい、黙動・黙働、時間管理)

◇元気に〈にここに〉と活動する子ども

◇よく聞き〈はきはき〉と話す子ども

◇協力し〈いそいそ〉と働く子ども

目指す教職員の姿

～時間管理ができ自信と誇りをもって向き合える教師～

◇言動に責任をもち心豊かに寄り添う教師
〈にここに〉

◇自ら学び、分かる授業を目指す教師
〈はきはき〉

◇同僚性を高め多様な考えをもつ人と協働することができる教師
〈チーム佐野小〉

◇時間管理のできる教師 〈いそいそ〉

5つの学校経営ビジョン

全教育活動を通して一人一人の児童を大切に、特色ある教育活動の実現と、児童と教師が共に伸びていく活気ある学校づくりを目指し、5つの学校経営ビジョンを掲げ、学校運営協議会と協働しながら教育活動を展開する。

- (1) 学びの場づくり (2) 学力づくり (3) 人づくり (4) 未来づくり (5) 教職員の働き方

【本年度の重点】

- ◎「時を守り 場を清め 礼をただす」(「返事・あいさつ・履物揃え・椅子しまい・時間厳守」)
- 温かい学級・温かい職員室・温かい学校、そして、児童が安心して学べる学校
- 学習習慣の育成と確かな学力の育成(「朝の学習の充実」「授業改善と授業力向上」「聴き方・話し方」)
- 自己肯定感や誇りのもてる児童の育成(地域が誇れる子)
- 健康・体力の増進(「早寝・早起き・朝ごはん」「立腰」「業間の時間の充実」「黙動・黙働」)

素直で落ち着いた 健康な子ども

- 業間の時間の充実
〈若木っ子マラソン、長なわ跳び等〉
- 心のさのし合い言葉の奨励
- 元気に遊び、元気に運動する子の奨励
- 根気強く最後までやり通す子の奨励
- 部活動の奨励
- 実践的な避難訓練の実施
- 交通安全指導の徹底
- 歯・食・性に関する指導の充実
- 履物揃え、椅子しまい、黙動・黙働、時間厳守

進んで学び よく考える子ども

- 学びにむかう集団づくり
- つぶやき生かした授業づくり
- 望ましい聴き方・話し方
- 朝の学習の時間の充実と徹底
- 分かりやすさを高める支援
- 学力調査を活用した家庭学習
- 学習の約束と立腰指導の徹底
- 図書館教育及びNIE教育の推進
- 話し合い活動の充実
- 地域の教育力を生かした授業づくり
- 外部指導者による授業の奨励

責任を重んじ 助け合う子ども

- 返事、あいさつの奨励と実践
- 「花ひらく賞」の表彰
- 多読賞等の表彰
- 異年齢活動の充実
- 「STOP THE いじめ」の実践
- 子どものよさを見つける工夫
- 「教室はまちがうところだ」の実践
- 教育相談の充実